

- 1 開催日時 2024 年（令和 6 年）7 月 31 日 14 時 00 分～15 時 02 分
- 2 開催場所 豊洲事務所（江東区豊洲 6-2-15）理事会室（ウェブ会議）
- 3 理事長・理事総数及び定足数 総数 6 名、定足数 4 名
- 4 出席した理事長・理事数 6 名  
（出席） 大山理事長、岸理事、田山理事、寺島理事、土方理事、榊谷理事  
（監事出席） 千葉監事、古城監事
- 5 議題

#### 決議事項

- 第 1 号議案 事務局権限表の変更について
- 第 2 号議案 監事監査規程の変更について
- 第 3 号議案 2024 年度（令和 6 年度）第 1 四半期合計残高試算表及び債務負担行為報告書について
- 第 4 号議案 広域予備率 Web 公表システム広域予備率の翌々日計画 48 点化対応（詳細設計～リリース）に関する業務委託の契約締結について
- 第 5 号議案 「将来の電力需給シナリオに関する検討会」に係る企画運營業務委託契約の変更について
- 第 6 号議案 予備電源評価委員会の設置及び委員の委嘱について
- 第 7 号議案 供給計画における電気事業者からの提出内容確認の補助業務委託（2024 年度）の実施について
- 第 8 号議案 供給計画様式の集約・運用ツール改造に伴う業務委託の実施及び契約締結について
- 第 9 号議案 「容量市場メインオークション募集要綱（対象実需給年度：2028 年度）」及び「容量確保契約約款」の公表について
- 第 10 号議案 容量市場 2024 年度メインオークション（対象実需給年度：2028 年度）需要曲線の決定及び公表について
- 第 11 号議案 「容量市場業務マニュアル メインオークションの参加登録・応札・容量確保契約書の締結編（対象実需給年度：2028 年度）」の策定及び公表について
- 第 12 号議案 中国九州間連系設備に係る広域系統整備計画実施案の応募意思表示について
- 第 13 号議案 再生可能エネルギー発電設備（自然変動電源）の出力抑制の妥当性について（中部エリア、北陸エリア、関西エリア：2024 年 6 月分）

#### 報告事項

- (1) 第 1 四半期に係る内部監査報告について

#### 6 議事の経過及び結果

定刻に至り、定款に基づき大山理事長が議長となり、定足数の充足を確認した後、本会議の成立を宣した。

続いて、議案の審議に入った。

## 決議事項

### 第1号議案 事務局権限表の変更について

岸理事から、事務局の職制及び権限に関する規程第3条に基づき定める事務局権限表について、容量市場に関する事務の合理化の観点等から、別紙のとおり変更を行いたいとの提案があった。議長から、議案について出席者に諮ったところ、全員異議なく原案どおり承認可決した。

### 第2号議案 監事監査規程の変更について

岸理事から、監事監査規程について、電気事業法の改正により条番号が変更となったことに伴い、別紙のとおり変更を行いたいとの提案があった。議長から、議案について出席者に諮ったところ、全員異議なく原案どおり承認可決した。

### 第3号議案 2024年度（令和6年度）第1四半期合計残高試算表及び債務負担行為報告書について

榊谷理事から、広域的運営推進機関の財務及び会計に関する省令第11条及び会計規程第40条の規定に基づき、別紙1～3をもって2024年度第1四半期合計残高試算表及び債務負担行為報告書を経済産業大臣に報告したいとの提案があった。議長から、議案について出席者に諮ったところ、全員異議なく原案どおり承認可決した。

### 第4号議案 広域予備率Web公表システム広域予備率の翌々日計画48点化対応（詳細設計～リリース）に関する業務委託の契約締結について

岸理事から、適切な需給状況の把握を目的として、2025年4月から翌々日断面の広域予備率を48点で公表するため、広域予備率Web公表システムにて対応が必要となり、第468回理事会第5号議案にて、実施承認を議決された「広域予備率Web公表システム広域予備率の翌々日計画48点化対応（詳細設計～リリース）に関する業務委託」について、随意契約による調達先と契約内容が整ったことから、業務委託契約を締結したいとの提案があった。議長から、議案について出席者に諮ったところ、全員異議なく原案どおり承認可決した。

### 第5号議案 「将来の電力需給シナリオに関する検討会」に係る企画運營業務委託契約の変更について

土方理事から、第448回理事会（2024年3月27日開催）における、「『将来の電力需給シナリオに関する検討会』に係る企画運營業務委託（2024年度）の契約締結について」に関する決議に基づき締結した委託契約に係る委託業務について、契約期間の延長及び原委託業務のうち運営を委託する検討会の実施回数の変更などを行いたいとの提案があった。議長から、議案について出席者に諮ったところ、全員異議なく原案どおり承認可決した。

### 第6号議案 予備電源評価委員会の設置及び委員の委嘱について

寺島理事から、定款第41条第1項の規定に基づく委員会として、予備電源評価委員会を設置すると共に、委員への委嘱手続きを実施したいとの提案があった。続いて、事務局から詳細について説明があった。議長から、議案について出席者に諮ったところ、全員異議なく原案どおり承認可決した。

### 第7号議案 供給計画における電気事業者からの提出内容確認の補助業務委託（2024年度）の実施について

寺島理事から、本機関では、業務規程及び送配電等業務指針に定めるところにより、供給計画のとりまとめ

を行っているため、電気事業者から供給計画案の提出を受け、内容を確認し、必要に応じて供給計画案の修正を求めており、その際の内容確認、修正等の業務を円滑に実施するため、補助業務を委託し、委託先選定のための入札を実施したいとの提案があった。続いて、事務局から詳細について説明があった。議長から、議案について出席者に諮ったところ、全員異議なく原案どおり承認可決した。

#### 第8号議案 供給計画様式の集約・運用ツール改造に伴う業務委託の実施及び契約締結について

寺島理事から、2025年度供給計画届出書の様式変更に伴い、供給計画届出様式を集約・運用するツールの改造を委託するにあたり、電力広域的運営推進機関システム開発委託に関する基本契約に基づき、注文書を発行し個別契約を締結したいとの提案があった。続いて、事務局から詳細について説明があった。議長から、議案について出席者に諮ったところ、全員異議なく原案どおり承認可決した。

#### 第9号議案 「容量市場メインオークション募集要綱（対象実需給年度：2028年度）」及び「容量確保契約約款」の公表について

寺島理事から、容量市場の2024年度メインオークション（対象実需給年度：2028年度）の実施にあたり、業務規程第32条の12の規定に基づき、参加を希望する事業者および電源等が満たすべき要件、参加登録方法、応札方法、落札決定方法及び契約条件等を定めた容量市場メインオークション募集要綱を策定し公表する旨、あわせて、容量提供事業者に求められる要件、容量確保契約金額その他の契約条件を定めた容量確保契約約款を改定し、公表する旨の提案があった。続いて、事務局から詳細について説明があった。議長から、議案について出席者に諮ったところ、全員異議なく原案どおり承認可決した。

#### 第10号議案 容量市場2024年度メインオークション（対象実需給年度 2028 年度）需要曲線の決定及び公表について

寺島理事から、容量市場メインオークション実施にあたり、業務規程第32条の13の規定に基づき策定した需要曲線の原案は、国の関連審議会等の意見を踏まえ、決定することとしているが、2024年度メインオークション（対象実需給年度 2028年度）の需要曲線については、第95回制度検討作業部会の審議内容を踏まえ、別紙1のとおり決定し、決定した需要曲線を公表する旨、また、「2024年度メインオークション需要曲線作成要領」については、別紙2のとおり定め、公表する旨の提案があった。続いて、事務局から詳細について説明があった。議長から、議案について出席者に諮ったところ、全員異議なく原案どおり承認可決した。

#### 第11号議案 「容量市場業務マニュアルメインオークションの参加登録・応札・容量確保契約書の締結編（対象実需給年度：2028年度）」の策定及び公表について

寺島理事から、容量市場の2024年度メインオークション（対象実需給年度：2028年度）の実施にあたり、業務規程第32条の5の規定に基づき、メインオークションへの参加を希望する事業者の事業者情報、電源等情報、期待容量、メインオークションへの応札に係る手続きや落札後に本機関と締結する容量確保契約書に係る手続き等を定めた「容量市場業務マニュアル メインオークションの参加登録・応札・容量確保契約書の締結編（対象実需給年度：2028年度）」を策定及び公表したいとの提案があった。続いて、事務局から詳細について説明があった。議長から、議案について出席者に諮ったところ、全員異議なく原案どおり承認可決した。

#### 第12号議案 中国九州間連系設備に係る広域系統整備計画実施案の応募意思表示について

寺島理事から、中国九州間連系設備に係る計画策定プロセスについては、本年6月28日より実施案及び事業実施主体の募集を開始し、同年7月30日を実施案の応募意思表示書の提出期限としていたところ、同日までに応募意思表示書の提出がなかったものの、応募意思のある事業者から、事業者間の調整に時間を要しており、提出期限の延長をお願いしたいとの申し出があったため、応募意思表示書の提出期限を延長し、別紙のとおり、公募要綱を改定したいとの提案があった。続いて、事務局から詳細について説明があった。議長から、議案につ

いて出席者に諮ったところ、全員異議なく原案どおり承認可決した。

第13号議案 再生可能エネルギー発電設備（自然変動電源）の出力抑制の妥当性について（中部エリア、北陸エリア、関西エリア：2024年6月分）

田山理事から、業務規程第180条第1項の規定に基づき、中部エリア、北陸エリア、関西エリアで2024年6月に実施した再生可能エネルギー発電設備（自然変動電源）の出力抑制に関する資料を各エリアの一般送配電事業者から提出を受け、当該資料に基づき、一般送配電事業者の出力抑制が、法令及び送配電等業務指針に照らし妥当であったか否かを確認及び検証した結果、別紙1-1～3-1のとおり妥当であると認め、別紙1-2～3-2により公表したいとの提案があった。議長から、議案について出席者に諮ったところ、全員異議なく原案どおり承認可決した。

報告事項

（1）第1四半期に係る内部監査報告について

岸理事から、2024年度内部監査計画書に基づいて実施した、内部監査の結果について、監査室内部監査規程に基づき報告したいとの提案があった。続いて、事務局から詳細について説明があった。

以上をもって議案の審議等を終了したので、15時02分、議長は閉会を宣し、解散した。

以上、この議事録が正確であることを証する。

2024年7月31日

理事長 大山 力

理事 岸 敬也

理事 田山 幸彦

理事 寺島 一希

理事 土方 教久

理事 榎谷 亨

監事 千葉 彰

監事 古城 春実